



# 横浜市 技連協だより

第 12 号  
平成 13 年 9 月 25 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上 三 寶  
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7  
電 話 045-681-6553 FAX 045-664-9400

## 平成十三年年度

## 横浜市技能職団体連絡協議会総会開催

平成十三年七月二十三日（月）午後三時三十分から、技能文化会館多目的ホールで平成十三年度総会が一五三名の出席のもとに開催されました。

川上会長から「今年も経済的に厳しい状況の中、技連協として連帯・交流・情報交換等を通し、技能職者の一層の充実・発展に努めると共に、市民に対しても、技能振興の推進とものづくりの大切さを今まで以上にアピールしていきましょう。」との挨拶がありました。この後、宇野公博市民局長からご祝辞をいただき、直ちに川上会長が議長に就き、議事に入りました。

議事では、平成十二年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告、平成十三年度事業計画・収支予算について、原案どおり満場一致で承認されました。

続いて、川上会長を始めとする新役員の紹介、「第十二回よこはま技能まつり」の協力依頼、二〇〇二年ワールドカップサッカーの成功に向けて、引き続き応援していくこと等を決議しました。

さらに、慶弔規程に従い、國峯正美前副会長ほか十一名の前理事に対して、壇上で感謝状を贈呈し終了しました。

総会終了後、恒例の交流会が行われ、川上会長の挨拶の後、来賓の高秀秀信市長のご祝辞をいただき、交流会が始まりました。この間、各テーブルでは会員同士の情報交換や市長をも交えての意見交換が行われ、終始なごやかな雰囲気の中で業種を超えた交流が活発に行われました。



川上会長あいさつ



交流会での高秀市長  
来賓あいさつ



高秀市長を交えての意見交換



前理事に対し感謝状贈呈

## 横浜市技能職団体連絡協議会役員名簿

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
会長	川上三寶	(社)全日本建築士会神奈川県支部	理事	不破野武	神奈川県表具経師内装協同組合横浜支部
副会長	畠山滋	神奈川県洋服商工業協同組合	〃	鈴木吉秋	横浜市管工事協同組合
〃	塩田力	横浜市板金組合連合会	〃	深野浩一	横浜市写真師会
会計理事	堀正道	神奈川県全調理師協会	〃	小岩政次	神奈川県クリーニング生活衛生同業組合
監事	田村実	横浜繊維加工協同組合	〃	松谷昇	横浜寝具商工会
〃	望月清三	横浜食品煮豆惣菜組合	〃	大熊信良	神奈川県印章業組合連合会
常任理事	古梶清嗣	神奈川県漆器工芸組合	〃	洞澤昭	横浜畳組合連合会
〃	小駒精一	神花協横浜地区生花商協議会	〃	佐藤總六	首都圏建設産業ユニオン横浜支部
〃	菊池武久	横浜市鍼灸マッサージ師会	〃	勢津栄興	神奈川県中日調理師会
〃	大隅甲子雄	横浜市菓子協議会	〃	須田茂松	横浜蕎麦商業協同組合
〃	石川泉	神奈川県和服裁縫協同組合	〃	藤江喜朗	横浜市洋菓子協会
〃	鳥澤俊子	神奈川県洋装組合連合会	〃	高橋清子	全日本みやうち着付士協会横浜支部
〃	高見澤洋一	横浜市理容連合会	〃	小松勲	(社)神奈川県電業協会
〃	中澤俊男	横浜市屋外広告美術協同組合	〃	永田好一	(社)横浜塗装工業会
〃	飯野忠明	(社)神奈川県塗装協会	〃	半田晋吾	横浜石工連合組合
〃	小泉幸男	横浜建具組合連合会	〃	山下定毅	(社)神奈川県タイル煉瓦協会横浜連合会
〃	佐々木隆行	横浜市技能職団体連絡協議会青年部	〃	石渡暉之	神奈川土建一般労働組合横浜市協議会
理事	黒沼力男	(社)神奈川県造園業協会	〃	木村康夫	横浜マイスター会
〃	田中具規	横浜豆腐商工業協同組合	〃	荒井伸二	神奈川県木型工業協同組合
〃	城所卓司	横浜時計眼鏡貴金属小売商組合	〃	小高幸雄	横浜市美容師会連合会
〃	加藤勝	横浜市鳶工業連合会	〃	福士誠	(社)全日本司厨士協会関東総合地方本部神奈川県本部
〃	落石豊	横浜浴槽設備組合	〃	大野勝市	神奈川県建設労働組合連合会横浜地区協議会
〃	星平之丞	横浜シャツ商工組合	〃	松縄隆夫	横浜染物組合
〃	待田人司	横浜瓦屋根組合	〃	秋元久夫	(社)日本建築ブロックエクステリア工事業協会横浜技能士会
〃	北原哲治	神奈川県型枠工事業協同組合	〃	辻巻明弘	神奈川県捺染型協同組合
〃	鈴木邦彦	横浜市美容組合連絡協議会	〃	斉藤義男	横浜市左官業協同組合
〃	岡本通男	神奈川県宝飾工芸組合	〃	田中文夫	横浜市社交飲食喫茶業連合会

各団体の活動紹介

（社）横浜塗装工業会（永田好一会長）

「ペイントギャラリー」がオープン

七月二十七日（金）、神奈川県塗装会館一階フロア（磯子区中原）に塗装に関する情報発信基地となる「ペイントギャラリー」が開設されました。

同工業会は、新しい事業展開の一環として需要の拡大を図るため、消費者に新しい感覚での塗装工事を理解してもらい、さらに業界のイメージアップにもつなげることが設立の背景になっております。

このギャラリーは、①塗装に関する情報とサンプルを展示しているディスプレイゾーン ②塗装に関するあらゆるご相談を受けるコンサルティングゾーン ③一般の方の作品展などにも開放しているコミュニティゾーン ④プロからペンキ塗りのコツが習えるカルチャーワークゾーン ⑤インテリアや塗装の専門書がいっぱいのレストゾーン以上の五つのゾーンで構成されています。



①ペンキ塗りのコツが習えるカルチャーワークゾーン  
⑤インテリアや塗装の専門書がいっぱいのレストゾーン  
以上の五つのゾーンで構成されています。

是非、お近くに行かれましたらお立ち寄りください。

開館時間は午前10時～午後6時

（日曜・月曜・祝日は休館日）

お問い合わせ ☎（751） 1626

◆四市技連協青年部交流会

初開催の富士市交流会に参加

（富士市開催）

平成十三年九月十六日（日）、恒例の四市技連協青年部交流会が、静岡県富士市で開催されました。富士市開催は今回が初めてで、同市青年部の歓迎を受けながら、意見交換のあと、富士市立博物館に会場を移し、伝統的な手漉き和紙の体験講座を行いました。楮を漉き槽に入れ、簞で漉くのですが、分厚くなったり、薄くなったり、均一な厚さに和紙を漉くのは大変難しい



ムラのない和紙を漉くのはむずかしい

ことでした。それでも、それなりに味わいのある和紙が漉きあがり、参加者全員、満足のようでした。

第22回 よこはま技能まつり

恒例の「第22回よこはま技能まつり」を実施するにあたり、八月二十七日（月）参加団体に対する「説明会」が開催されました。この席上、川上実行委員会長から、日頃の職人の技能を市民の方に身近に見てもらうため、実演や相談コーナー等に力を入れてもらいたいことやチャリティー益金の協力依頼がありました。

なお、当日は多数の方がご来場されるよう、積極的にPRをよろしく願っています。

日時 10月14日 日曜日

午前10時～午後4時

場所 横浜公園（横浜スタジアムとなり）

第22回  
**よこはま技能まつり**

ハマの職人さんや 実演・展示・相談 市民参加 職人達の活躍を応援

平成13年10月14日(日) 10:00-18:00  
会場：横浜公園

●主催/よこはま技能まつり実行委員会  
●共催/横浜市産業振興局 横浜商工会  
●協賛/横浜労働局 横浜商工大会  
●協賛/東武エコーコーポレーション株式会社  
●問い合わせ先：TEL.045-881-8563

2002年ワールドカップサッカー横浜開催を成功させよう！

平成十三年度

### 横浜マイスター・技能職育成団体決定

平成十三年度 横浜マイスター称号授与式が九月四日(火)横浜市長公舎で行われ、次の方々が授与されました。

#### ●横浜マイスター(敬称略、五十音順)

・建具製作 井上 幸一

一般住宅を始め一流旅館、料亭などを手掛けた父親に師事し、厳しい修行のなかで障子や木製ドアなどを手掛ける際、素材選びから加工、組立て、装飾に卓越した技能を発揮しています。技能検定委員や横浜建具組合連合会長を務め、業界のリーダーとして積極的に活動しています。



市長公舎にて記念撮影



高秀市長から称号を授与される井上さん

#### ・陶磁器製造

野中 訓市(春甫)

陶器づくりから磁器製造に入ったため、その作品には陶器のもつ柔らかさが醸(か)みだされています。郷土愛にも富み、地元のも酸化鉄(ゆうぞく)を釉薬として使うことにこだわり、長年かけて

て青白滋の色合いに生かしています。

#### ・洋菓子製造 山本 次夫

伝統的なヨーロッパの洋菓子の技法を守りながら、卓越した技能と豊富な知識により、日本人の好みに合わせた色彩や味付けに工夫をこらし、出来上がった洋菓子は、大変高い評価を得ています。

#### ●横浜市技能職育成団体

・神奈川県表具経師内装協同組合横浜支部

会員向け技能検定講習会、新製品の壁紙(環境クロス)に対応する技能講習会や技能まつりに参加し、会員の技能向上と市民への技能普及に努めていきます。

## コーヒーは、火でもっとうまくなる。



### 直火珈琲 [ファイア]

新登場

Feel the FIRE.



のん飲まとはリサイクル



キリンビバレッジ

インターネットホームページアドレス <http://www.beverage.jp>